※文字の大きさは Meiryo UI ／12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、（写真１）（表１）などと文中に記載し、右ページに（写真１）（表１）などと表記の上、貼り付けてください。
※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
※いずれの場合も、必ずＡ３片面１枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは５MB 以下としてください。

※事務局記入欄
No. A-8

【様式２】

部門名：
カリキュラム・マネジメント実践部門

エントリー名
盛岡市立緑が丘小学校　石井　佳織
平成３０年度第１回次世代リーダー育成研修

活動名：道徳科を要としたカリマネ　～諸様相を明らかにした指導の工夫～

解決すべき課題：
「特別の教科道徳」（以下道徳科）が学校の道徳教育の要の役割を果たし児童に豊かな道徳性を養うためには，各学校の特色を生かしたカリキュラム・マネジメントが不可欠である。そこで考えられる課題は以下の３点である。
１．他教科や行事等と関連付けた年間指導計画と別葉の作成と実践
２．道徳性を構成する諸様相（道徳的心情，道徳的判断力，道徳的実践意欲と態度）を，ねらいに系統的に位置付けた年間指導計画
３．本時でねらう諸様相に迫るための発問の吟味と改善

目標・方針：
１．学校の教育目標を具現化していくために道徳科を中心としたカリキュラムを全校で実践し，児童に豊かな道徳性を養う。
２．学校で行われる全ての教育活動が道徳科を要として補充・深化・統合されるよう，全教職員の共通理解のもと，指導にあたる。

活動内容：
１．道徳科の年間指導計画と別葉を使い，他教科や学校の行事と関連付けながら児童が自己の成長を実感できるよう横断的に指導する。（図１）
具体例
（１）生活科の学習で地域を調べる学習を行った後で「郷土愛」について学ぶなど，特別活動や他教科，行事等に合わせて教材の配列を組み直す。
（２）児童会行事として行う「お世話になった地域の方へお礼の手紙を書こう」の活動の後に，全学年で「感謝」の内容項目を学ぶ。
（３）３学期の安全指導（３．１１の前後）には，全学年で復興教材を扱う。

２．道徳性を構成する諸様相（道徳的心情，道徳的判断力，道徳的実践意欲と態度）をバランスよく指導できるよう，ねらいを明確にして，発問を吟味する。
具体例
（１）年間指導計画に，本時でねらう諸様相と発問例を示すことで，全教職員が共通理解したねらいに迫ることができるようにする。（図２，図３）
（２）児童一人一人への道徳科の評価（見取りの視点をもつこと）を通して，教師自身が授業を改善していけるよう，授業を公開したり，互いに見合ったりすることで振り返る場を設定する。

活動の成果：
１．特別活動や行事等で行ったことと関連付けて道徳科の授業を行うことで，道徳的価値が補充・深化・統合され,相互の活動がより一層意味付けされた。

２．本時でねらう諸様相を明確にして発問例を示すことで，発問が精選された。また，年間を通して全ての諸様相をバランスよく指導し，児童に豊かな道徳性を養うことにつながった。

３．道徳科の授業を広く公開することで，校内の先生方はもちろん，県内外の先生方にも参観して意見を頂き，授業改善に努めることができた。（図４）
【参観者の先生方から】
・他教科や行事との関わりを考えながら別葉と合わせて系統的に指導しているところがよかった。
・導入で日常生活を振り返りながら課題を立て，終末で再度課題について振り返る場を設定することで，日常生活や他教科と，本時の価値をつなげることができた。
・ねらいとする諸様相に合わせた発問が参考になった。今後さらに吟味・精選してくとよい。

アピールポイント（アイディアや工夫）：
１．道徳科を要とした年間指導計画と別葉の作成とその実践
２．道徳性を養う諸様相を明確にした年間指導計画とその実践
３．ねらいとする諸様相に迫るための発問

図１：道徳科の年間指導計画と別葉（第１学年１学期の抜粋）

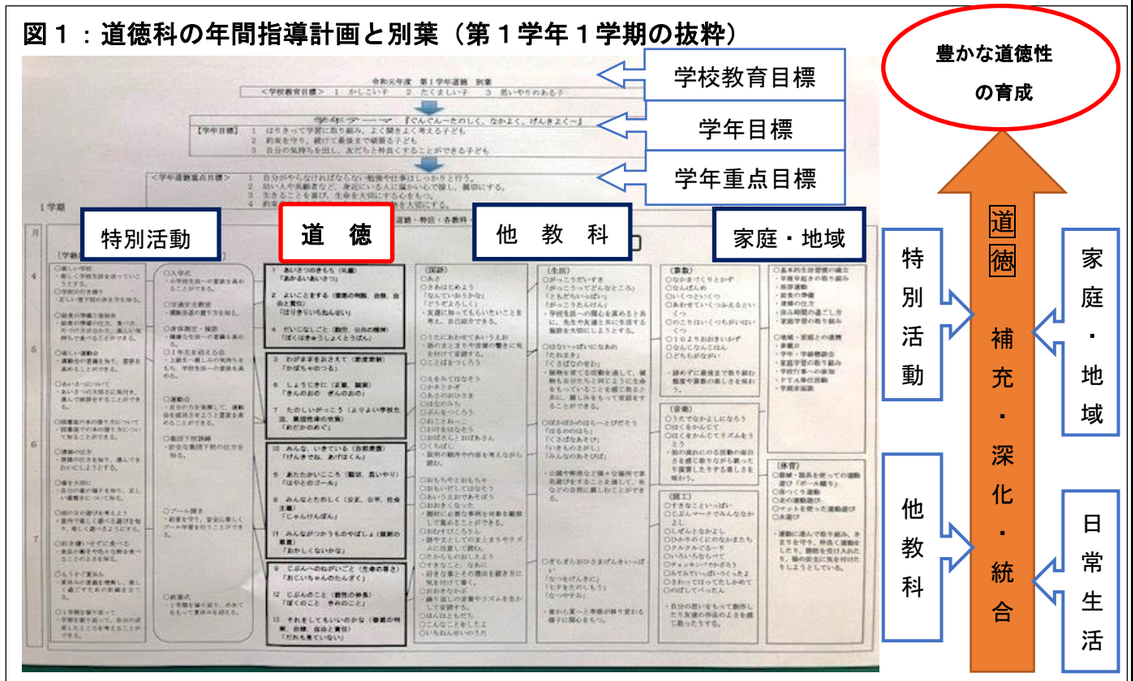

図２　諸様相と発問例を示した年間指導計画

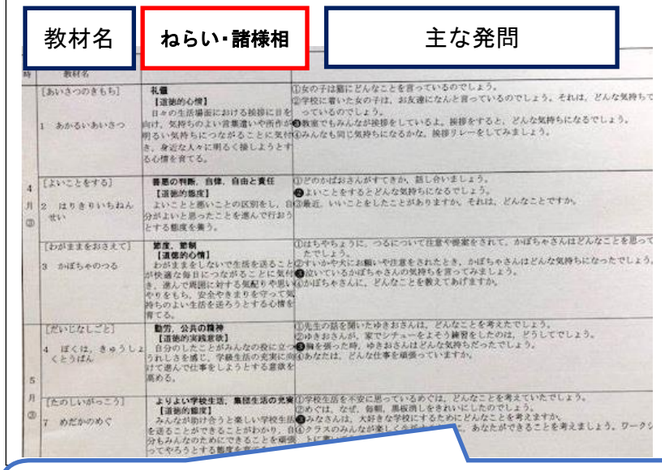

図４　授業の公開の様子

図３　ねらう諸様相ごとに分類した主な発問例

道徳的心情をねらう発問例	道徳的判断力をねらう発問例
・○○はどんな気持ちでしょう。 ・○○はどんな思いから…をしたのでしょう。 ・心の中に～の気持ちは何％あるでしょう。	・もし自分だったらどうしますか。 ・○○がしたことをどう思いますか。 ・○○について納得（共感・賛成）しますか。
道徳的実践意欲と態度をねらう発問例	
・自分は○○のようにしますか。（できますか。）・本当の◇◇とはどういうことだと思いますか。 ・～するにはどんな気持ち（心構え）があればいいでしょう。	